



ききょう

第 2 号



文責 校長 涌井俊一

- ☆学校教育目標☆ ①自ら学ぶ生徒 ②自他を大切にする生徒
 ③最後までやりぬく生徒 ④進んで奉仕する生徒
- ☆生徒指標☆ 「より励み」 「明るく」 「強く」 「美しく」

☆とちぎ教育ビジョン2020 基本理念
 「とちぎから世界を見つめ 地域とつながり 未来に向かって ともに歩み続ける 人間を育てます」

「目には青葉 山ほととぎす 初鯉」江戸時代の俳人、山口素堂が詠んだ有名な俳句ですが、まさに今が一年の中で一番すがすがしい時期を迎えました。

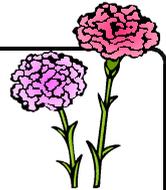
1学期が始まって早1か月、春季各種大会、1年生宿泊学習が終わり落ち着いた状況の中、全校生徒が学習や部活動に全力で取り組んでいます。

平成28年度春の褒章で、本校緑の少年団の「ふるさとの森下草刈り」が38年におよぶ環境緑化社会奉仕活動として「緑綬褒状」をいただく事となりました。去る5月17日(火)本校代表として校長が伝達式に出席していただいて参りました。

この活動は、昭和52年、本校創立30周年記念事業の一つとして「茂中の森」を城山南斜面に造成し、500本の桜の植樹から始まりました。(現在城山の斜面に大樹となって花を咲かせてくれている多くの桜の木がこの時植樹されたもの)今年度で39年におよぶ緑化保全のための奉仕活動が続いております。これまでに参加した生徒数は約一万五千名、協力をいただいた保護者の数が約五千名という県内でも類を見ない活動です。これも一重に、本校の伝統行事として途絶えさせることなく計画、実施してきた生徒会を中心とする全校生徒、それを常時支えてくれたPTAの保護者の皆様、本校に勤務いただいた教職員の皆様の汗と奉仕の精神の賜です。現在は、「茂中の森」だけでなく「千本城趾」「焼森山」の下草刈りも加わり奉仕の輪が大きく広がっています。

今年度も「ふるさとの森下草刈り」を6月11日(土)に実施しますので、ぜひ多くの保護者の皆様のお手伝いをお願いしたいと思います。

6月の行事予定



- 6月 1日(水) 朝会
 3日(金) ~ 5日(日) 県春季各種大会
 8日(水) 全校集会
 11日(土) ふるさとの森下草刈り
 15日(水) 朝会
 16日(木) 三中学校交流会
 20日(月) 専門委員会
 22日(水) 23日(木) 期末テスト
 29日(水) ~ 7/1(金) 2年生マイチャレンジ

緑綬褒状



5月の朝会での話から 「Please」と「Thank you」

私が二十数年前に聞いた話です。

イギリスの家庭のお母さんは、子供が生まれると、毎日のように、まずPlease、Thank youという言葉教え込むそうです。Pleaseは「どうぞ」という意味ですし、Thank youはもちろん「ありがとう」という意味です。言葉を変えれば「譲り合い」と「感謝」の心がどれほど大切なことか、ということですね。イギリスのお母さんは、自分の子供が赤ちゃんのうちから言葉を通してそれを教え込むそうです。「譲り合い」と「感謝」、それは人間お互いがお互いに幸せになるためにどうしても必要なものなのです。

「イソップ童話」の中にこのようなお話があります。

『断崖絶壁の二つの山をはさんで、一本の丸木橋がかかっています。向こうの端から一頭のヤギがこちらに向かってやってきます。ところが、こちらからも同時に一頭のヤギが渡り出したのです。二頭のヤギは真ん中で言い争いました。「俺が先に渡り出したんだ。そこどけ。」「いや俺のほうが先に渡り出したんだ。お前こそ早くどけ。」・・・二頭のヤギは、お互いの言い分を言い合いどちらも譲ろうとしませんでした。ついに角を突き合わせて争った二頭のヤギは、こともあろうに二頭とも深い深い谷底に落ちていってしまいましたとき・・・』



どちらかが「お先にどうぞ(Please)」と譲っていたら・・・そう思わずにはいられませんね。譲り合いは、損することではありません。そして、譲られた相手は自然に「ありがとう(Thank you)」が言えることが大切です。

「譲り合い」と「感謝」の気持ちと、それを実行する勇気をもって生活してみてください。争いごとやめごとが起こることはありません。みんなが心安らかに生活できる、そんな学級・学校を作っていきましょう。

「譲り合い」と「感謝」、ご家庭ではどうでしょうか。家庭内ではどうしても本音で生活しますので、ぶつかり合うことも多いと思います。ぜひ「どうぞ」「ありがとう」の言葉が自然に出てくる親子関係、兄弟姉妹の関係を作ってってください。家庭が一番心が安らぐ場所なのです。

郡市春季各種大会

5月13日(金)から15日(日)まで郡市春季各種大会が行われました。今年度最初の大会で、冬の間の練習の成果を試す重要な大会でした。この大会の結果をさらに夏の総合体育大会にどうつなげていくか、または、この大会の反省をどう生かしていくか、個人競技はもちろんですが、団体競技でも結果をもとに県大会に、そして夏に向けて目標の再構築に生かしてください。

【県大会出場権を得た部活動】

- サッカー部 3位
- 女子ソフトテニス部 団体 優勝 個人県大会出場 2組
- 柔道部 男子団体 優勝 個人県大会出場 3名
- 剣道部 男子団体 準優勝 個人県大会出場 2名
- 女子団体 優勝 個人県大会出場 4名

県大会での活躍を期待したいと思います。